**（計画様式2）**

・【計画様式2 研究開発計画書】は、本委託研究開発の基本計画です。誤読を誘わない、わかりやすい表現での記入を心がけてください。

黒字は書式および新たに記載すべき箇所を、青字・赤字（枠囲みや吹出し）は注釈や凡例を示しています。

提出の際には、注釈・凡例は削除して下さい。（計画様式３-２も同様です。）

学生（修士課程、博士課程）が研究代表者となる場合は、学生及び指導教員が双方署名の上、以下の項目について確認したことを示す確認書を提出してください、。

●学生と所属機関が、研究成果として生じる知的財産権の取り決めについて所属機関等が合意すること。

※確認書の様式は以下よりダウンロードしてください。

https://www.jst.go.jp/start/jimu/score-u.html

**研究開発計画書**

研究開発課題名を記載して下さい。

**「　○○○○○○○・・・」**

**研究成果展開事業**

**社会還元加速プログラム（SCORE）　大学推進型**

 **２０xx年度採択課題**

**研究開発実施期間：２０○○年〇月〇日　～　２０〇〇年〇月〇日**

研究開発実施期間を西暦で

記載して下さい。

第１．０版

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究代表者 | 機関名 | (例）国立大学法人××大学、　学校法人××大学 |
| 所属 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

■本研究開発課題は、国又は独立行政法人が所管している他の競争的資金制度等において、不合理な重複・過度の集中に該当しないことを、プログラム代表者、研究代表者共にご確認の上、以下に氏名と「確認済」チェックを入れてください。

不合理な重複・過度の集中については、以下「競争的資金の適切な執行に関する指針」をご確認ください。

https://www8.cao.go.jp/cstp/compefund/shishin2\_kansetsukeihi.pdf

|  |
| --- |
|[ ]  確認済 |

プログラム代表者(氏名)：

|  |
| --- |
|[ ]  確認済 |

研究代表者(氏名)：

**改訂履歴**

実施中、計画変更が生じ、本計画書を改訂する際に使用する表です。
版番号は、①変更届での計画変更は「０．１加算」、②変更申請書での計画変更は「整数を増やし小数点以下０」としてください。
参加者に変更がある場合は、【Ⅶ．１．参加者リスト】を更新してください。

変更申請書、変更届に基づいて参加者に変更がある場合は、【Ⅶ.１.参加者リスト】を更新し、全体計画書の版番号も更新してください。

年号は西暦４桁で記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 版番号 | 作成日 | 変更内容 |
| 凡例（（消さないで下さい） | 第１．０版 | 20xx年○月○日 | － |
| 第1．１版 | 20xx年○月○日 | Ⅶ．１　参加者リストの変更○山○夫が退任、△山△子を追加。詳細は○年○月○日付計画変更届を参照。 |
| 第２．０版 | 20xx○年○月○日 | 委託研究開発実施期間の延長　変更前：　２０○年○月○日～２０○年○月○日　変更後：　２０○年○月○日～２０○年○月○日関連記載箇所（表紙、Ⅴ．活動内容）の変更詳細は２０○年○月○日付計画変更申請書を参照。 |
| 第１．０版 | 2021年○月○日 | － |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

Ⅰ．研究開発課題名

研究開発課題名を記載してください。

「○○○○○○○・・・」

Ⅱ．概要

○○○・・・・

研究開発課題（研究開発及びビジネスモデル）の概要が分かるように、**３００文字程度**で簡潔に記述してください。

Ⅲ．起業に向けた計画

○○○・・・・

どのようなベンチャー創出（起業）を目指すのか（規模感(ユニコーン、売上げ○○円)、地域密着、等）と、その起業の予定時期を明記して下さい。

Ⅳ．技術シーズの内容

１．発明（周辺特許を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 発明の名称 | 出願番号・特許番号 | 発明者（全員記載のこと） | 出願人（全員記載のこと） |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  | ・特許がない場合には、「なし」と記載ください。・特許を保有していない場合は、3.にて、今後の知的財産権戦略等を記載してください。 |  |  |
| 3 |  |  |  |  |

２．内容・特徴

○○○・・・・

技術シーズの内容および特徴について、背景、現状の問題点、競合技術に対する独創性・新規性、これまで得られた研究成果等を適宜含めつつ、図表やデータも用いて記載してください。

３．企業とのアライアンスやライセンス契約等の状況、今後の知的財産戦略

○○○・・・・

・当該技術シーズについて、既に企業と共同研究を行っている場合やライセンス契約等がある場合は、その状況について記載してください。

・将来、当該技術シーズによるベンチャーを創出しようとした場合、技術シーズの発明者、技術シーズが帰属する機関等（共願人）の同意が得られているか、その他に関連する発明が無いか、などについて記載ください。

・今後の知的財産権戦略等を記載してください（特許を保有していない場合は必ず記載してください）

Ⅴ．　活動終了時点の目標

１．研究開発

活動終了時点の目標について、研究開発とビジネスモデルのそれぞれ記載してください。ビジネスモデルについては、目指す市場等についても記載してください。

２．ビジネスモデル

Ⅵ．活動内容

　　１．研究開発

どのような活動を行う予定か、研究開発とビジネスモデルに分けて、記載してください。

　　２．ビジネスモデル

Ⅶ．活動スケジュール

本計画書の研究開発期間の活動スケジュールを記載ください。

特にフォーマットはありませんので、適宜線表等用いて作成してください。

Ⅷ．研究開発の体制

１．参加者リスト

　　「計画様式2別紙　研究開発計画書　参加者リスト」　を参照。

Ⅸ．委託研究開発費

「計画様式3-2　事業費支出・執行計画書」を参照。

Ⅹ．他制度での助成等の有無

研究代表者が、現在、受給している国の競争的資金制度等について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費、エフォートを記入してください。

※受給中の全課題について記載してください。その際、SCOREで実施する内容と関連のない課題も記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **受給中の制度名****（研究期間)** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **役割****(代表/****分担)** | **2020年度の****本人受給研究費****（期間全体の研究費）** | **ｴﾌｫｰﾄ(%)** | **SCOREでの取り組みとの切り分け** |
| 例 | 科学研究費補助金基礎研究(S)（2017.9-2021.3） | ××による◇◇の創成(○○○○) | 代表 | 25,000千円（100,000千円） | 30 |  |
| 1 |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |

必要に応じて行を増減してください。

該当しない場合は「なし」と記入してください。

【注意事項】

（１）「役割」

以下のいずれかを記入してください。

・代表：その研究課題において、代表者として研究費を受給

・分担：その研究課題において、代表者以外の立場で研究費を受給

（２）「本人受給研究費」

以下に従って、研究費(直接経費)を千円単位で記入してください。

（　）内には、期間全体の研究費を記載してください。

（ア）代表者として研究費を受給した研究課題

「代表を務める研究チーム（共同研究チームは除く。研究チームが本人のみの場合は代表者本人）」 が受給した研究費

（イ）代表者以外の立場で研究費を受給した研究課題

「本人が分担者のグループ代表者として所属する研究グループ（分担グループが分担者のみの

場合は分担者本人）が受給した研究費